

大阪市立住まい情報センター  
住まい学習プログラム

## 「住まい」と「まちづくり」



<前半>

- 1) 住まいについて考える
- 2) 家づくりに取り組む

<後半>

- 3) まちづくりに取り組む
- 4) 地域の住環境について考える

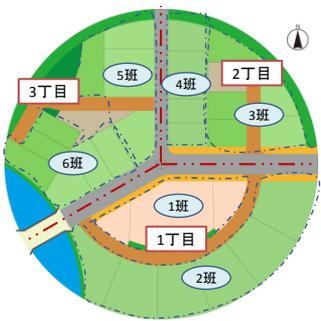
講師 水野なおみ  
住まい情報センター 相談員  
一級建築士

H29.8.3

1

<前半>1) 住まいについて考える

### 土地を購入、新しいまちに引越しをします



1丁目～3丁目で6班に分かれて家づくりに取り組みます  
1班は店舗づくりに取り組みます

土地の区画番号を確認してください

4

学びのポイント <前半>1) 住まいについて考える

### 住まいづくりの流れ

イメージづくり  
予算の検討

業者を探す

設計・見積もり・請負契約

工事

工事完了  
引渡し

①  
土地(敷地)  
を購入

②  
理想の家を  
イメージする

③  
間取りを  
考える

④  
建物の外観を  
デザインする

⑤  
工事  
工事完了

まちづくり

暮らし方のイメージ

- ・住みたい家を考える
- ・家族の希望
- ・問題点の整理

生活空間の関わり

- ・敷地・方位
- ・動線
- ・開口部の幅
- ・高齢者対応

近隣との関係

- ・敷地との関係

地域との関係

- ・環境への配慮

2

<前半>2) 家づくりに取り組む

### ロールプレイング

#### むこう3軒両隣に挨拶をしましょう

例) このたび〇〇に引越してきた△△と申します。どうぞよろしくお願致します。

- お隣さんを知る、自分たちの家族を知ってもらう
- 近隣とのコミュニケーションのきっかけを作る
- 道路や周辺の環境をお互いに確認する

5

<前半>  
学習プログラムの狙い

### 家づくりに取り組むことで、個人の住宅と近隣との関係を考える

個人

↔

近隣

- 自分の住んでいる住まいについて考える
- 住みたい家や理想の家を考える
- 近隣とのコミュニティや周辺的环境について考える

3

<前半>2) 家づくりに取り組む

### 道路や周辺的环境を確認しましょう

1丁目	2丁目	3丁目
<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 単身マンション 1階に空き店舗</li> <li>ごみ置き場の位置</li> <li>&lt;土地番号&gt; (30) (31) (32)</li> <li><input type="checkbox"/> 2戸の空き店舗</li> <li>&lt;土地番号&gt; (28) (29)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 空き家 (長屋の切離し)</li> <li>小動物が住みついている</li> <li>道路の幅員3m</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> ごみ屋敷</li> <li>枯れ木が越境している</li> <li>道路の幅員2m</li> </ul>

6

## わたしの住まいづくりシート

**テーマ・コンセプト**

---

**家族構成**

---

**敷地上的配置のポイント**

---

**外観デザインのポイント**

---

**住まいのプラン・イメージ**

1階      2階

床面積      ㎡

7

## <後半> 学習プログラムの狙い

まちづくりに参加することで、地域への愛着を再認識し、地域の問題について当事者意識を持つ

- テーマを決めて、まちづくりに取り組む
- 地域の住環境について話しあう（安全、防災）
- まちの改善点について話しあう

10

## わたしの住まいづくりシート <前半>2> 家づくりに取り組む

### 住みたい家や理想の家を考えよう

**テーマ・コンセプト**

例) 夫婦でつくる家

**家族構成**

例) 夫婦

**敷地上的配置のポイント**

- 南側の敷地をなるべく広くとりたい
- 広いテラスを設けた

**外観デザインのポイント**

- 道路から見た景観を考えた
- 屋根の色を明るくした

**玄関、窓、居間(メインルーム)の位置を考える**

参考プラン  
床面積70㎡

8

## ロールプレイング <後半>3> まちづくりに取り組む

### 各町内に分かれ、町会長と書記を決めましょう

1丁目(1班、2班)

2丁目(3班、4班)

3丁目(5班、6班)

**役員名簿**

**町会長**

⇒ 話し合いの進行役を務めていただきます  
町内でテーマにそって取り組んだ内容を発表していただきます

**書記**

⇒ 「まちづくりシート1」に話し合いの内容を記録していただきます

11

## <前半>2> 家づくりに取り組む

### 制作の手順

**制作の手順**

- 居間(メインルーム)の位置を決める
- 「住まいのプラン・イメージ」で窓の位置、玄関の位置を決める
- 屋根の色を決める(ポンド等で貼る)
- 壁の材料を決める(ポンド等で貼る)
- 窓を両面テープで取り付ける
- バルコニー、テラス、ポーチ、花台等を取り付ける
- 外構、屋上庭園などをつくる
- 家を敷地に両面テープで固定する

完成！！

**模型**

1/100  
1cm=1m

2FL 床面

1FL 床面

3m

基礎の立ち上がり(0.5m)

☆出来上がった作品の紹介をしましょう

9

## まちづくりシート1 <後半>3> まちづくりに取り組む

### 町内について考えましょう

**町内のテーマ**

例1) 花のまち

例2) 省エネのまち

**取り組んだ内容**

例1) 桜の並木道をつくる

例2) 太陽光パネルを屋根につける

☆1丁目～3丁目の町会長さんが発表しましょう

12

<後半>4) 地域の住環境について考える

各町内のいいところや、改善が必要なところを探してみよう

13

©2017 全国自治体環境総合調査センター 全国環境意識調査センター

<後半>4) 地域の住環境について考える

暮らしやすい住環境とは (住環境の評価指標の例)

<input type="checkbox"/> 安全性	犯罪や事故につながる危険な場所がない 火災、風水害、地震などに備えている バリアフリー化されている
<input type="checkbox"/> 保健性	日照・通風・採光がよい
<input type="checkbox"/> 利便性	日常生活がしやすい
<input type="checkbox"/> 快適性	まち並みや景観が美しく統一感がある 空間にゆとりがある。自然が充実している プライバシーへの配慮とコミュニケーションの場がある 迷惑施設が近くにない
<input type="checkbox"/> 持続可能性	品位やブランドが保たれ、まちに魅力がある

14

『家庭総合』(平成25年2月)P237「住環境の評価指標の例」より 抜粋

©2017 全国自治体環境総合調査センター 全国環境意識調査センター

<後半>4)地域の住環境について考える

**まちづくりシート2**

わがまちについて考えよう  
私たちのまちのいいところや、改善が必要なところを考えよう

**いいところ**

例) 1丁目の並木道がきれい  
例) ○番の敷地の庭がきれい

**改善が必要なもの**

例) 3丁目の道路が狭くて見通しが悪い

☆まちが完成しました！皆さんのまちについて発表しましょう

15

©2017 全国自治体環境総合調査センター 全国環境意識調査センター